

# まなびの森

校長通信 第14号 R2.12.17  
廿日市市立吉和小・中学校  
校長 森岡 勝司  
TEL(0829)77-2010

教育目標「夢や目標をもち、果敢に挑戦し、自己実現する児童生徒の育成」

## 師走を迎え今年もあと2週間余りとなりました！一年の総仕上げです

早いもので師走を迎えました。今年は、コロナウィルス感染症の拡大防止のため、新しい生活様式を余儀なくされました。今年の流行語大賞も「3密」が年間大賞に選ばれたようですが、一歩足を踏み出すと、周りはマスクを着用している姿が当たり前の風景になっています。ここで大切なことは慣れからくる油断です。手洗いやうがいをしっかりとし、いきながら、マスクを着用して感染防止にベストを尽くしていきたいと思えます。



あらためて、吉和診療所の吉川先生、江島先生をはじめ、医療関係者の皆様のご尽力に対しまして、心から感謝を申し上げます。本当にありがとうございます。また、吉川先生には感染防止に係るわかりやすいビデオレターを送ってくださり、ありがとうございました。引き続き、医療関係者の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

さて、中3生は進路へ向けた準備として、補充学習もすでに始まっています。もちろん、中3生に限らず、中1生、中2生、小学生の皆さんも、今年の学習を振り返る月となります。もうじき冬休みに入りますが、学習面で今一歩、身につけていないな、わからないなというところを復習しておく必要があります。学習の基本とは、わからないことが何か、を見つけることです。そしてわからないことがわかるようになった！という自信を積み重ねることです。限られた時間の中で、「わかった！わかった！」という自信を積み上げていきましょう。そのためにも学校でもチャレンジタイムがあります。皆さんにとって最大の仕事は学習です。お勉強を頑張ることです。わからないことや苦手なことから逃げるくせをつけてはいけません。これからなが一い人生を歩むわけですから、むずかしいこと（困難）から逃げるというくせはつけないようにしましょう。むしろ、困難に挑戦しようとする、努力するくせをつけていきたいと思えます。

「校長先生と人生を語る会」を始めています。以前は昼休憩に行っていましたが、友達と遊ぶ機会を奪っているような気がしたので、朝の読書タイムに行っています。未来を生きる皆さんと、心を開いて、対話をしていきます。皆さんが、希望を持って頑張ろうとする気持ちにエールを少しでも送ることができたらとの思いで対話をしていきます。

保護者や地域の皆様！今年一年間、本校教育にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

皆様にとりまして、そして吉和学園のすべての皆さんにとって来年が良い年になりますよう、心からお祈り申し上げます。